

## 奨励賞



設計者

# 近藤正隆

東京建築士会、アトリエソルト(株)

戸建住宅(専用)

東京都杉並区

## 地下2階地上2階の家

構造・階数

鉄筋コンクリート造(耐力壁併用ラーメン構造)  
地上2階、地下2階

敷地面積

52.29㎡

建築面積

26.04㎡

延床面積

78.11㎡

竣工

平成25年9月5日



A

### 選評

地価が高く斜線制限でがんじがらめの日本の都市住宅の可能性を感じさせてくれる爽やかな力作である。

建坪わずか8坪のこの住宅は、前面道路側にドライエリアとすのこテラス、そして各階を結ぶ階段を配し、それら縁側ゾーンを光と風を取り入れる手がかりとして、地上1.5層にリビングと水回り、地下1.5層に多目的スペースと寝室、子ども部屋を空間の拡がりを感じさせるようにしつつ、延べ床24坪とは思えない豊かな居住空間を創り出している。

地下居室は湿気が大変で不健康になることが多いが、ここでは外断熱を徹底し、実際に太陽光の入り込むドライエリアと地上

部南東の窓のおかげで、ひんやりと乾燥した快適な地下環境を実現している。一年中18℃を保つ地下を利用し、外断熱を徹底できたのは、蓄熱量の多いコンクリート造ならではのことであろうが、地代と建設費合わせて周辺の建売に近い費用で実現できていることには拍手を送りたい。

ただ、リビングを“冬”のリビングと呼ばざるをえないものとしているのは、ひとえに南側のハイサイドライトのせいであり、ここに外部可動スクリーンを付ければ環境は一転するはず。また、初めて誕生するお子さんのために各所の安全性の補強をと、お節介を言いたいところである。

(櫻井 潔)



C

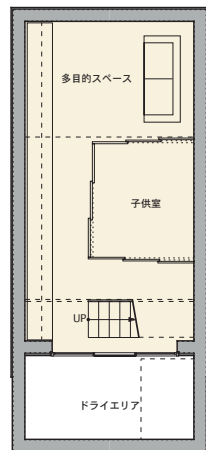


D

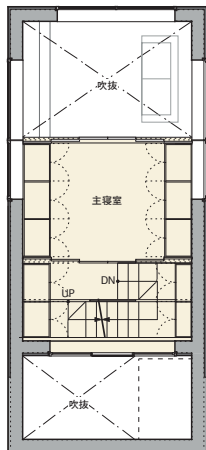


E

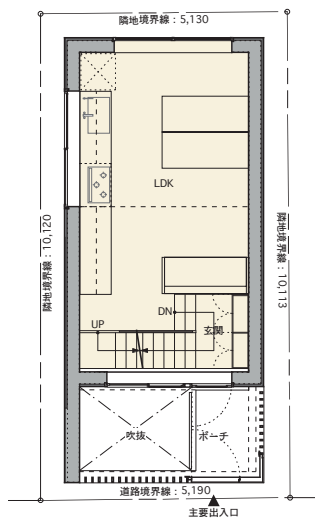
B



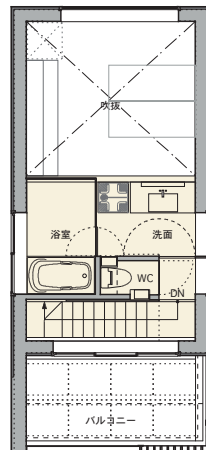
B2階  
平面図



B1階



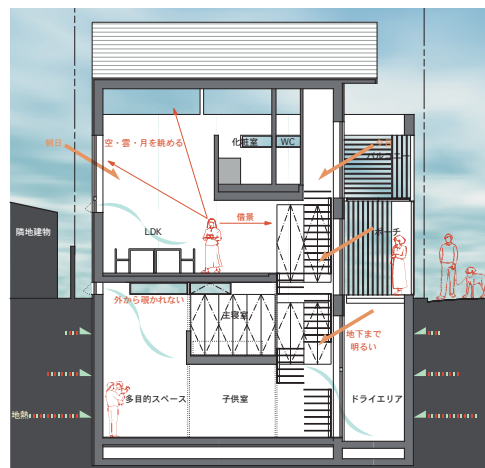
1階



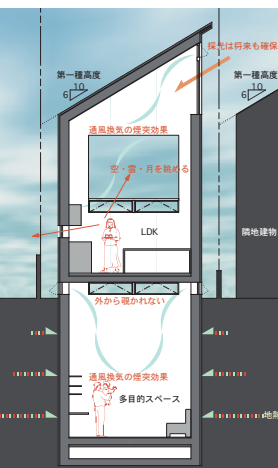
2階

- A 1階LDK
- B 1階LDKより道路方向を見る
- C 2階浴室。隣地の高度制限範囲に大型窓を設置
- D 地下1階階段室。ドライエリアを介して採光・通風が可能
- E 地下2階多目的スペース
- F 外観。木製ルーバーにより採光・通風、広がり生まれる
- G 1階ポーチ。バルコニーは格子状のためドライエリアまで明るい

写真撮影A~D・G...今村壽博



断面図



F



G